

地域密着型介護老人福祉施設 「ほなみ」



ケアセンターから食堂方向

【ほなみ理念】

私たちは いつも笑顔で 利用者の気持ちに寄り添い
感謝と 思いやりと 誠実さをもって
利用者の自律を支援します

地域密着型介護老人福祉施設 「ほなみ」

■ 地域密着型介護老人福祉施設とは？

地域密着型介護老人福祉施設とは、認知症高齢者や一人暮らしの高齢者の増加等を踏まえて、高齢者が要介護状態になっても、できる限り住み慣れた地域(舟形町)で生活ができるように、日常生活圏内でのサービスの利用及び提供が完結するよう、平成17年に介護保険制度の中に新たに創られました。その中で、定員が29人以下の施設が地域密着型介護老人福祉施設として位置付けられ、新たなサービスとして地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護が提供されます。

ほなみは、舟形町在住で要介護認定(要介護3～5)を受けた方が利用できます。(ただし、要介護1、2の方も申込みは可能です)入居している要介護者に対して、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活上のお世話や機能訓練、療養上のお世話を行います。

介護福祉施設 室内写真

■ 機能的でゆったりとしたリビング



地域の方々と交流が楽しめる地域交流スペース
学校帰りのお子さんや、買い物帰りの主婦の方、近くに住むお年寄りの方など、年齢や世代を問わず集える場所になればと思って作りました。(感染症対策にて現在利用できません。)



ミニキッチンを設置しました。みなさんでちよっとお茶でも。

■ 広々とした居室

日々使い慣れた家具等を居室に持ち込み使用することもできます。

居室(個室)



居室(多床室)

利用定員2名～3名の設定ですが、居室間は厚い扉で仕切られており、ほぼ個室同様のしつらえとなっています。一人ひとりの生活を自分のペースで送るためには、まず自分のペースでゆっくり休むことが出来る居室環境が必要になります。



■ 浴室～機械浴（寝たまま入浴）

座っている姿勢が保てない方も、職員が介助し、安心して入浴することができます



小規模多機能と共用

■ 浴室～個別浴

ひとりでゆっくりと入浴が楽しめる浴室（介助職員が付きます）



■ 快適なスペース

より家庭的な雰囲気でごして頂けるようにという思いから、居室前に利用者様のお名前の掲示はありません。



■ 高齢者が使いやすい工夫をした洗面所

お部屋ごとにありますので、ほかの利用者様に気兼ねすることなくご利用いただけます。



■ 利用者目線でのトイレ

しっかりとした扉で内鍵がかかります。安全面から必要に応じて介助しますが、自分のペースで安心して用を足すことができます。車椅子の方も排泄意に応じて支援します。



清潔感のある施設内は明るく広いホールを中心に、居室も日当たりが良く快適な生活を送っていただくことができます。

スタッフ一同は、ご利用いただく皆様の尊厳を念頭に一人ひとりが「安全・安心・ほほえみ」の気持ちをもって寄り添っていきます。毎日を楽しくいきいきと生活していただけるようご利用者主体のサービスを実践してまいります。



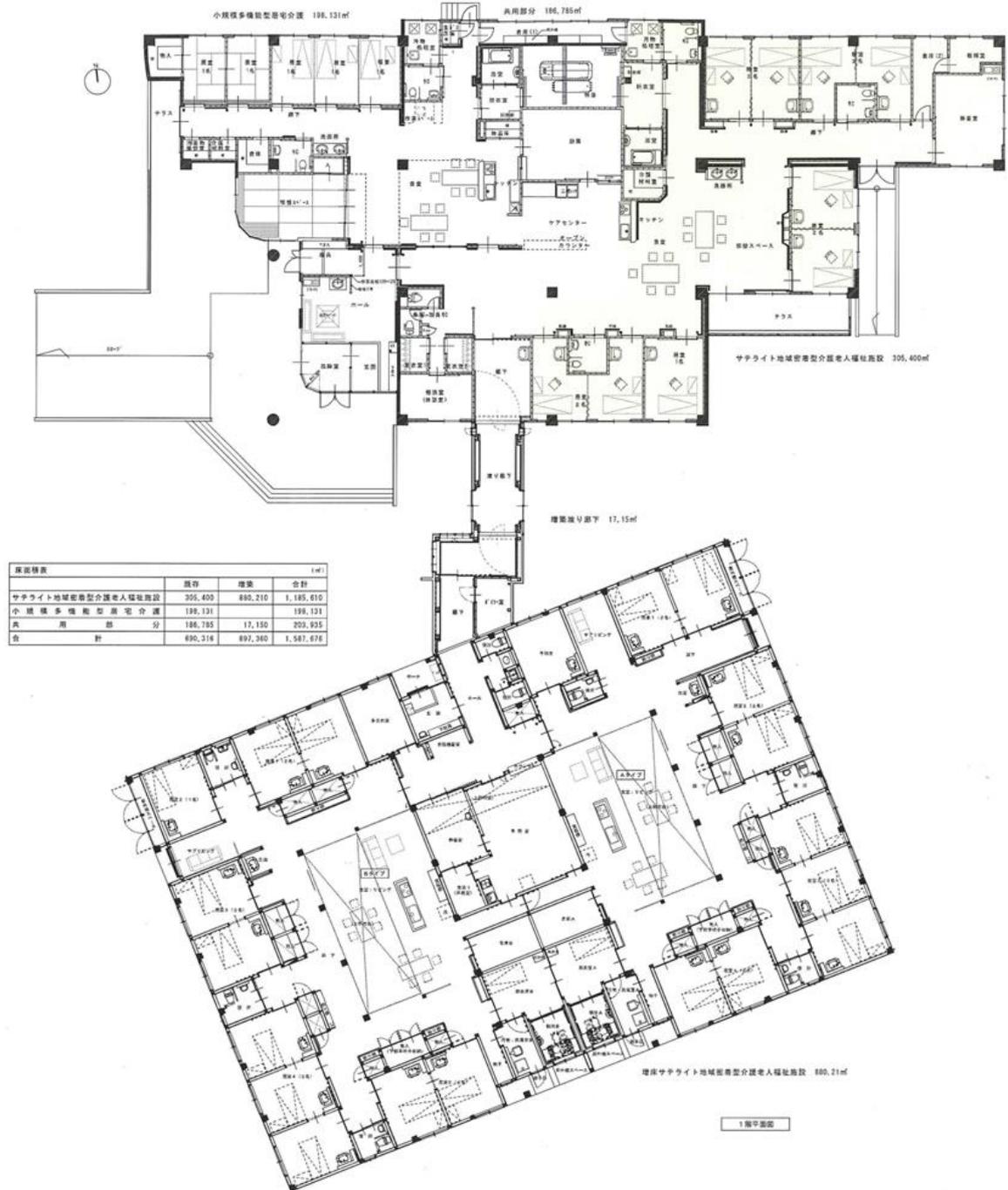
介護に関するご相談は
いつでも受け付けておりますので
気兼ねなくご相談ください。
秘密は厳守いたします。

ご利用前のご相談も承っております。

お気軽にご連絡ください。

※ 特別養護老人ホームへの入居申込みは、ご本人・ご家族・ご親族の皆様でよくご検討いただき、入居の意向を統一してからお申込みください。

地域密着型介護老人福祉施設「ほなみ」 TEL 32-3900



●お問い合わせ●

地域密着型介護老人福祉施設「ほなみ」

舟形町舟形42番地1

☎ 32-3900 fax 32-3933